

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

ホームページ <http://www.nishitokyo-dm.net>

会員数 320人

コメディカル会員 207人

医師会員 113人

管理栄養士派遣事業登録者数 28人

◆今号の主な内容◆

担当理事からの挨拶とお知らせ	1 頁	3 頁	・・・ I D F 報告
研究会等日程	・・・ 2 頁	4 頁	・・・ ホームページについてほか

担当理事からの挨拶とお知らせ

NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会理事

研究発表会担当 武居正郎、中野忠澄

秋冷の候、会員の皆様方には、ますますご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、私達は、当 NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会における直接活動のひとつとしての研究発表会を担当しております。いまや広範な活動を行っております本研究会も、実はこの研究発表会を母胎として発展してきたもので、研究発表会が本研究会活動の中核をなすものであることには変わりありません。

この研究発表会の目的は、西東京地区を中心に糖尿病診療にかかわる全ての方々が、一堂に会し、病病・病診・診診などさまざまな医療連携活動のあるべき姿を模索するところにあります。さらに、その時々々の糖尿病の診療・療養指導に関する話題、課題、問題点を討議し、よりよい診療・療養指導をめざそうとするものです。研究発表会において発表された貴重な成績はもちろんこと、意見やコメントをみんなで共有し実践して行くことは、必ずやそれぞれの施設における明日の診療や療養に活かされていくものと思われまます。したがいまして、当 NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会会員の皆様には、日頃の療養指導に関する研鑽の成果やノウハウをこの研究発表会におきまして率先して発表し、明日の糖尿病医療の進歩に貢献していただきたいと思ひます。

今後、研究発表会は、西東京地域を4つの地区(東西南北地区)に分け、順々に診療所と病院とがこれまで通り一体となって、開催して参ります。

第34回研究発表会は、去る10月18日(土)、南地区担当の世話のもと、京王線高幡不動の七生公会堂において「糖尿病性網膜症の眼科内科連携」をテーマとして開催されました。講演「糖尿病眼手帳をめぐる」、特別講演「糖尿病網膜症の臨床」およびパネルディスカッション「糖尿病性網膜症における眼科内科連携」のプログラムにより、参加者80名全員、網膜症治療と眼科内科連携の最前線に触れ、研究発表会は熱気溢れるものであったことをご報告いたします。

今後研究発表会は、次年度から5月と11月に開催することになりました。

次年度の研究発表会につきましては、

第35回：04年5月 東地区(会場は武蔵野市ほか)

第36回：04年11月 西地区(会場は府中市、青梅市または福生市ほか)

の開催を予定しています。日時、会場、テーマなど詳細につきましては、今後の会報にてご案内いたします。皆様方の奮ってのご参加を期待して、ごあいさつと致します。

研究会等日程案内

◇第 10 回多摩糖尿病チーム医療研究会 薬剤師分科会 (◆)

平成 15 年 11 月 20 日 (木)、午後 7 時～9 時。国分寺 L ホール (国分寺駅ビル 8F)。参加費 500 円 (軽食を用意します)。公立昭和病院薬剤部の本田一春先生が「薬剤情報提供箋アンケート調査報告」と題して、また多摩みなみクリニック院長の宮川高一先生が「臨床医の立場から本音で語る薬物療法」と題してお話下さいます。

▶西東京糖尿病療養指導士認定更新単位 1 単位、認定番号 010 号

問い合わせ・申し込み先 当事務局まで、氏名、施設名、職種、連絡先電話番号、質問をお書きになり、往復はがきでお申し込み下さい。11 月 14 日締め切り。

◇第 10 回武蔵野糖尿病研究会 (◆)

平成 15 年 11 月 29 日 (土)、午後 3 時～5 時。武蔵野赤十字病院三番館 (武蔵境駅)。参加費 500 円。第 1 部では、平嶺医院院長の平嶺辰郎先生を座長に、境南クリニック院長の石田雄二先生方がお話下さいます。第 2 部では、東京女子医科大学血液浄化療法科の秋葉隆先生が「糖尿病性腎症：患者さんを腎不全にしないために」と題してお話下さいます。

▶西東京糖尿病療養指導士認定更新単位 1 単位、認定番号 011 号

日本糖尿病療養指導士認定更新単位 0.5 単位、認定番号 801 号

問い合わせ・申し込み先 当事務局まで、氏名、施設名、職種、連絡先電話番号、質問をお書きになり、往復はがきでお申し込み下さい。11 月 19 日締め切り

◇第 6 回糖尿病療養担当者のためのセミナー (◆)

平成 15 年 11 月 30 日 (日)、午前 9 時半～午後 6 時。帝京大学八王子キャンパス 帝京システムラボ (多摩都市モノレール大塚・帝京大学駅から徒歩 20 分)。テキスト代、お弁当代として、参加費 4,000 円を当日受付にて頂戴致します。西多摩、南多摩に在勤、在宅のコメディカルの方を対象とします。

▶西東京糖尿病療養指導士認定更新単位 3 単位、認定番号 012 号

問い合わせ先・申し込み先 日本イーライリリー東京支店 内分泌・骨・代謝領域

担当・西迫百代さん、渡部善之さん 電話・03-3470-8210 ファクス・03-3470-8209

11 月 7 日締め切り

★糖尿病療養指導士の認定更新について★

NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会の直接事業研究会 (タイトルの後に◆マークが付いています) もしくは間接事業研究会及びその他の認定講演会等 (◆) に参加なさると更新のための点数が加算されます。上記の各研究会等にご参加の際は、必ず芳名帳へのご記入をお願い致します。ご記入のない場合は、ご参加いただいてもカウントされません。

★LCDE単位更新規定改正のお知らせ★

- ① NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会が主催する「例会」に出席すると 1.5 時間以上の講演会は 3 単位が与えられましたが、これを改め 1.5 時間以上 3 時間未満を 3 単位、3 時間以上を 6 単位とします。
- ② NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会の関連事業の研究会で証明書を発行する勉強会への出席は 1 単位が与えられましたが、これに付け加え、関連事業の研究会及び NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会が後援する研究会で、証明書を発行するものに参加すると 1 単位とします。

IDF (国際糖尿病会議) に参加された堀部さん (高村内科クリニック) から報告が届きましたので、皆様にお知らせ致します。

報告者

堀部 直子さん (高村内科クリニック)



【写真 1】

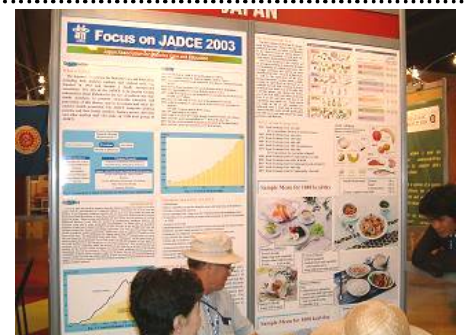
去る 8 月 24~29 日、パリで IDF (国際糖尿病会議) が開催されました。今回が初めての企画という糖尿病協会主催のツアーに参加したので、報告します。

会場には企業そして世界各国の展示ブースが設置されていて、糖尿病を取り巻く事情を知ることができました。新製品で一番の注目を浴びたのが、腕時計型血糖測定機でした。

1 分毎に血糖値を更新し、高血糖や低血糖になる前にアラームで知らせてくれるそうです。発売は来年の上旬ですが、値段は 30~40 万円だということです。=写真 1

外国での糖尿病の実情には、驚くことばかりでした。貧しい国ではインスリン自体が不足していて、値段が高いことはもちろんお金を出しても手に入らないそうです。血糖測定のチップなど問題外。逆に、フランスでは糖尿病や高血圧などの慢性疾患にかかったら、診療費や薬代は全てただになるということです。(そのかわり税金は高い) また、外国では日本の食品交換表のような 1 国での共通した教育ツールは無いようです。日本の展示は食品交換表の紹介でした。

=写真 2=



【写真 2】



【写真 3】

フランスの糖尿病患者に会う機会もありました。現地の栄養士さん (右から 3 番目) 以外は見ての通りの体格です。1 回の食事にインスリンを 30 単位くらいは打っているとのこと。食事や運動の大切さを感じました。=写真 3=

今回のツアーに参加し、糖尿病が世界中で問題になっているという事実を改めて感じさせられました。3 年後の韓国、そして 6 年後の南アフリカにも (時間とお金があったら) ぜひ参加したいと思います。

メモ 国際糖尿病会議 (International Diabetes Federation) 公式ホームページ <http://www.idf.org/home/>

WHO、全米保健機構と関連した NGO 団体。1950 年に設立され、今では 142 国から 183 もの関連団体が参加。第 1 回世界会議は 1952 年 7 月オランダ・ライデン市で開催。以来 3 年ごとに世界各国で開催され、第 15 回世界会議は神戸で開かれた。今回のパリ大会では、これまで最大の約 1 万 6000 人の参加者が、145 の国や地域から集まった。

★ホームページ&グループウェアについて

ホームページは、拡充中です。今しばらく既存のページでお許し下さい。今号は、当研究会のホームページでどのようなことができるのか、図解致しました。会員の皆さまへのお知らせは①ホームページ②グループウェアで行っていく予定です。

WEBコンテンツ概要

① HOME PAGE (Open Area)

情報の一方向性が求められるコンテンツ

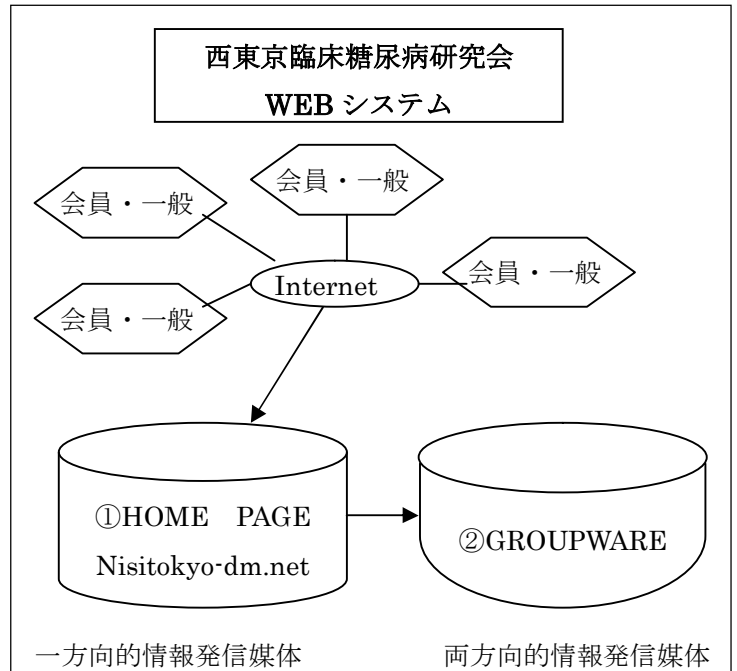
- ・ 事務局からのお知らせなど
- ・ 研究会の組織概要など
- ・ 一般市民向け情報など
- ・ WEB入会手続きなど
- ・ 研究会開催予定 (簡易版)

② GROUPWARE (Closed Area)

情報の両方向性 (共有)

と機密性が求められるコンテンツ

- ・ 各種勉強会報告など
- ・ 各種症例検討会など
- ・ 各種委員会開催など
- ・ 研究会開催予定 (詳細版)
- ・ その他



第一回 (9/25) 授業風景

★NPO法人西東京臨床糖尿病研究会連続 12 回講座

連続 12 回講座もいよいよ後半に入ります。前号で前半の講義を受け持って下さった講師の先生方のご紹介に続き、後半の講義を担当下さる講師の方々をご紹介します。

11/13 第 3 講 V 章 糖尿病患者の教育 菅野先生	12/2 第 11 講 III 章 6 糖尿病患者にみられる慢性合併症 腎症・大血管障害 辻野先生
11/18 第 9 講 III 章 5 糖尿病患者にみられる急性合併症 調先生	12/11 第 8 講 III 章 4 薬物療法 大野先生・井上先生
11/27 第 7 講 III 章 2 食事療法 III 章 3 運動療法 西村一弘先生・西村晴美先生	12/16 第 12 講 III 章 8 一般的な保健指導 III 章 9 高齢者糖尿病管理の指導 宮川先生

NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会事務局

〒185-0012 東京都国分寺市本町 3-10-22 オリエントプラザ 402

電話 042-322-7468 (10:00~12:00・13:00~16:00) fax 042-322-7478

E-mail アドレス w.tokyo_dm_net@ybb.ne.jp ホームページ <http://www.nishitokyo-dm.net>